

社会で働く責任を実感

学外実習・インターンシップ

3面

7カ国に13人、国際文化学科が初の「海外実習」

2面

〈紅翔祭〉10/8 (土) 9 (日)

文化講演会「金田一先生の日本語おもしろ塾」

「多宝山、角田山を望む大根畑」
PHOTO: 小林 満男
(情報システム学科 教授)

編集部では表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は nuischannel@nuis.ac.jp までお問い合わせください。次回テーマは「新春」

CONTENTS

2面

キャリア育成合宿
社会人とも交流
9月卒業式

4・5面

県警サイバーボランティア
11月から異文化塾
「イタリア再発見」
オープンキャンパス盛況
新任教員紹介
教員の活動

6面

中国語スピーチコンテスト
リヨン経営大
ギラルさん研修中
平成29年度入試日程
(推薦・帰国生・
外国人留学生・社会人)

7面

小学生プログラミング体験教室
越智ゼミ
福島で農村調査、合同ゼミ
「TSUBAME HACK!」
本学学生所属チーム
燕市長賞を受賞

8面

紅翔祭 10/8・9 案内特集
ゲストトークショー&
お笑いライブ
みずき会餅つき大会
入試相談会



NUISホームページ
<https://www.nuis.ac.jp>
(スマートフォン対応)



Facebookページ
<https://www.facebook.com/nuis.face>



LINE@
[@nuis-line3111](https://line.me/tv/nuis-line3111)

LINEの「友だち追加」から「ID検索」で登録



本年度の9月卒業式が14日、本校大会議室で行われ、情報文化学科の高橋航平さんと情報システム学科の有田直弥さんの2人が平山征夫学長から学位記を授与されました。

平山学長は式辞で「ガンジールの言葉に、明日死ぬと思って学びなさい、永遠に生きるとして学びなさい—があります。しっかりと自立して考える力と人を思いやる力をつけ、困っている人を助ける社会人になってほしい。これからの人生を豊かにしてください」とはなむけの言葉を贈りました。

卒業式には、星野理事長をはじめ小林情報文化学部長、澤口国際学部長ほか教職員が列席し、温かい拍手で社会人としての門出を祝福。卒業生は気持ちを新たに本学を巣立ちました。

海外で活動することで学内や机上では体験できない勉学を—と、国際文化学科が初めて「海外実習」の授業単位を設け、夏休み期間中に13人がフィリピン、アメリカ、ロシア、台湾、カナダ、ニュージーランド、カンボジアの7カ国で研修しました。語学研修やボランティア活動に参加してゼミ教員にレポートを提出、成果報告会などで評価して単位認定する授業。台湾の大学で語学・文化研修コースに参加した3年生、前谷英里さんの感想を紹介します。

国際文化学科 初めて「海外実習」授業

米国、ロシアなど7カ国に13人

台湾で語学・文化研修 前谷さんが感想報告



8月14日から2週間、台湾の銘伝大学で語学研修などをしてきました。実習先として選んだ理由は台湾は観光地として人気の場所であり、観光だけでなく語学の授業を台湾で受けてみるのが楽しそうと思っただけです。午前中は、1週目は中国語、2週目は英語の授業、午後からは学生交流や観光をしました。中国語は学んだことがなく、全くゼロからのスタートでした。この先どうなるのだろうと不安になりましたが、初心者向けの授業で中国語の発音から始まりました。発声や、似ている音の違いがとても難しかったです。自己紹介では、名前が日本語読みではなく中国語読みだったので、日本人の名前でさえ覚えるのが大変でした。しかし、優しい先生で授業が終わってしまいうのが名残惜しかったです。英語の授業は、日常的に

使えるフレーズを中心に学びました。英語の勉強は久しぶりで不安もありましたが、先生がまた優しい方でイデオム、スラングなどを使った会話練習やゲーム形式の授業で楽しく、人に何かを伝えるときには言葉だけでなく表情や身振り手振りも重要であることが改めてわかりました。

台湾の学生は親切で、お薦めの場所に連れていってくれました。他大学の日本人の学生や先生、他国の留学生とも充実した交流ができました。ただ、聞かれたことにすぐ

(国際文化学科3年 前谷英里)

海外実習参加者(国際文化学科3年)

氏名	渡航先	内容	期間
生越 桃子	フィリピン	アテネオ大学の語学研修コース	8/13~9/16
坂井 静華			
安藤 諒	アメリカ	サンフランシスコNPO ボランティア体験プログラム	9/7~9/14
倉島 由衣			
富樫 駿太			
小池 翔也	ロシア	Derzhavin Institute の語学研修コース	8/12~9/3
風間 卓			
前谷 英里			
伊藤 さくら	台湾	銘伝大学の語学・文化研修コース	8/14~8/27
駒林 佳奈			
上村 果穂	カナダ	コーナーストーンアカデミックカレッジの TESOL (英語教授法) 証明書プログラム	8/13~9/11
紫竹 将弥	ニュージーランド	ワイカト大学の語学研修コース	8/12~9/19
長崎 春花	カンボジア	国際協力機関・団体の活動視察および (特活) ハート・オブ・ゴールドでのボランティア活動	8/31~9/18

キャリア育成合宿

元気に目立とう 社会人とも交流

キャリア育成合宿が9月1、2日、新潟市西区のメイワサンピアで行われ、本学の学生30人と新潟青陵大学、同短期大学の10人、合わせて40人が参加しました。「元氣よく目立とう」をメインテーマに、社会人基礎力を高めることに重点を置き、行動力、会話力、



ハーバーハウス株式会社で研修する学生たち

今年度は県内企業8社の協力をいただき、1日目は企業訪問で働く現場を見学した後、各企業に設定してもらった課題に対し、6班に分かれてグループワークを行いました。2日目はデイベートや初日のグループワークの成果発表後、企業の方々と情報交換の座談会を行いました。仕事のやりがいや、求める人物像など多くの質問があり、積極的に学ぶ姿勢が見られました。グループワークでは、時間内に終わらなかったグループは深夜まで作業した

参加企業名(順不同)

- (株) アークベル
- (株) ウオロク
- (株) 大光銀行
- 中越クリーンサービス(株)
- (株) 新潟日報社
- (株) 日産サテイト新潟西
- ハーバーハウス(株)
- (株) マンションセンター

インターンシップ

私は8月8日から4日間、小千谷商工会議所でインターンシップを行ってきました。仕事の内容は主に、会報紙の封入作業やデータ入力、お客さまへのお茶出しでした。

会報紙の封入は、最初はとても単純な作業だと思っていました。紙を2枚重ねて取ってしまったり、同じ繰り返しで手が思うように動かなくなったりで大変でした。そんな中、職員の方に「事務作業は早くこなすことが大切だから、どうすれば早く効率良くできるかを考えようね」と、より早い

小千谷商工会議所

書類封入の仕方、数え方を教えていただき、次の日から教わったことを実践して、前日より早く仕事をこなせるようになりました。



仕事をする心構えを実感

国際文化学科3年 齋藤 由佳里

ワードやエクセルを使った書類作成では、ミスなく打ち込んだつもりでも、フォントの違いや段落の空け忘れなど、誤りを指摘して

いただきました。きちんと確認したつもりでも見落としがあり、甘さを痛感しました。大学で「情報処理演習」を受講しましたが、講義で学ばなかったようなワードやエクセルの使い方を学ぶことができました。そして、MOS試験や簿記検定をとることの必要性を感じました。

また、お客さまへのお茶出しの際には、一言「どうぞ」と言ってコースターの上に置くことや、いらしたお客さまに對しても、自分には関係ないといった気持ちではないのではなく、「いらいっしやいませ。あり

がとうございました」と、あいさつを心がけました。初めて社会人として必要な接遇を学ばせてもらいました。

今回は4日間という短い実習期間でしたが、とても貴重な経験でした。仕事の大変さと、学生の立場とは全く異なる社会人としての責任の重さやマナー、そして仕事をする心構えを実感しました。指摘していただいたことを真摯に受けとめ、改善することで多くの面で成長できたように思います。この経験を生かして、今後の就職活動につなげていきたいと思っています。

責任の重さとマナー、現場から学ぶ

学外実習

私がBSNアイネットを選んだ理由は、大学で学んでいる知識や技術など企業でどのくらい生かすことができるのか、また実際の企業の雰囲気や業務内容などを知りたかったからです。加えて他大学からの参加者との意見交換や、同社に就職した先輩社員の方からの情報収集なども目的の一つでした。

BSNアイネットの実習（写真左端が玉木司さん）は2週間で医療・産業事業本部システム部が主な場所でした。内容は、Javaやサーバーレット、JSPを使った基本的なプログラム

(株)BSNアイネット



ング練習や基本設計書の書き方、バグの修正でした。他にOB交流会やミーティング見学、データセンター見学などがありました。

Javaやサーバーレットは実際に部署で使われているもので、テキストに沿って行い、それほど難しくなかったのですが、知識が足り

価値観が大きく変わった

情報システム学科3年 玉木 司

OB交流会では、大学の先輩や学外実習に参加している他大学の先輩から社会人としての心構えや大学生の過ごし方、学生時代にやっておくべきことを聞くことができました。

また、実習先の部署の部長やマネージャーの方々のお話を聞く機会があり、就職ではどのような人材が選ばれやすいかや、IT業界の仕組みなど他では聞く

このできない講話が聞けました。

印象的だったのは、モバイル(タブレット)端末を利用したアプリケーションの構築過程を間近で見られたこと。感動して、この業界で同じようなことをしてみたいと心から思いました。

学外実習で、これからやるべきことがたくさんあると気づきました。プログラムに関する知識がまだまだ少なく勉強不足だとわかり、これからの大学生活で積極的に勉強しようと思いました。学外実習の前後で価値観が大きく変わり、参加してよかったと思います。

インターンシップ				学外実習			
(株)イタリア軒	済生会新潟第二病院	長岡市役所	(株)日産サティオ新潟西	ホテル朱鷺メッセ(株)	(株)BSNアイネット	第四銀行(株)	
イワツキ(株)	(株)大光銀行	(株)新潟グランドホテル	富士ゼロックス(株)	NPO法人まちづくり学校	(株)グローバルネットコア	北越銀行(株)	
(株)ウオロク	(株)タカヨシ	(一社)新潟県経営者協会	POLA THE BEAUTY	(株)丸山自動車	(株)新潟県農協電算センター	アクシアル	
(株)エフエムラジオ新潟	デンブスタッフ	新潟県中小企業家同友会	ANAクラウンプラザ	(株)リクルートキャリア	変革推進人材育成委員会	リテイリング(株)	
グローカル	フォーラム(株)	新潟国際情報大学	ホテル新潟店	(株)リンコー	(株)新潟日報	新潟商工会議所	
マーケティング(株)	(公財)長岡市	キャリア支援課	(株)ホテルオークラ新潟	コーポレーション	(株)新潟放送	タマサート大学(タイ)	
(株)広報しえん	スポーツ協会	新潟市役所	(株)ホテル新潟	(株)レオパレス21	(株)博進堂	(医)若弘会(大阪府)	

県警サイバーボランティア

土田さんに委嘱状 「安全なネット利用へ啓発」

新潟県警の今年度のサイバーボランティアに本学情報システム学科3年の土田康裕さんが選ばれ、7月3日に県警本部生活安全部で委嘱状の交付式が行われました。

インターネット時代、サイバー犯罪の手法がより巧妙化、複雑化しており、県警



県警の委嘱状を手にした土田康裕さん

本部サイバー犯罪対策課は取り締まりと予防対策を強化して広報活動を展開しています。

サイバーボランティアは、インターネットやソーシャルメディアサービス（SNS）などのサイバー空間の健全化と規範意識の向上を図り、安全安心なサイバー空間の確保を目的としています。

オープンキャンパス盛況

3回で6000人超が参加

平成28年度のオープンキャンパスが7月17日と31日、9月4日の3回、本校で開かれました。今年度も無料の往復送迎バスが昨年度の十日町、高田、長岡、村上、加茂、五泉、新津に加え、六日町、小出より運行されるなど、延べ6000人を超す高校生や保護者の方々が参加していただきました。

毎回、本学学生が高校生と保護者の方々と終始サポートし、模擬講義やキャンパスツアーをしました。「語学体験（英語・ロシア語・中国語・韓国語）」「ビジネスゲーム体験」「コンピュータ・シミュレーション演習」などの体験が語られました。部活・サークル紹介では、軽音部・ダンス部がパフォーマンスを、表千家茶道部がお点前を披露し、本学のマスコットキャラクター「ナビット」も登場して会場を盛り上げていました。

新任教員紹介

瀬戸 裕之

国際学部 国際文化学科 准教授

担当科目 南北問題、国際関係論

研究分野 国際関係論、比較政治学、東南アジア地域研究（ラオス地域研究）

略歴

2010年 9月～2012年3月 京都大学東南アジア研究所機関研究員
2012年 4月～2013年8月 京都大学東南アジア研究所研究員
2013年 4月～2015年9月 名古屋大学大学院法学研究科特任講師（ラオス・日本法教育研究センター勤務：在ラオス）
2015年10月～2016年8月 名古屋大学アジアサテライトキャンパス学院・特任准教授（法学：ラオスサテライトキャンパス事務所勤務）、ラオス・日本法教育研究センター講師（法研究）を兼任
2016年 4月～2016年8月 名古屋大学ラオス海外事務所長を兼任

教員の活動（本人申告による）

1) 研究論文・図書

白井 健二(情報システム学科・教授)

・(2016年) "Use of a Riemannian Manifold to Improve the Throughput of a Production Flow System", International Journal of Innovative Computing, Information and Control 12(4), 1073-1087

吉澤 文寿(国際文化学科・教授)

・(2016年) 「日韓会談文書公開要求運動から得られたもの」『歴史学研究』945巻 (40-47頁)

アレクサンドル・ブラーソル(国際文化学科・教授)

・(2016年) 「Ob'edinenie Yaponii. Toyotomi Hideyoshi (天下統一 豊臣秀吉)」 Vostochnaya Kniga (東洋出版), Moscow (458頁)

2) 学会・研究会・講演等

白井 陽一郎(国際文化学科・教授)

・(2016年9月17日) 「EU政治とBrexit」日・EUフレンドシップウィーク シンポジウム (早稲田大学)

宇田 隆幸(情報システム学科・教授)

・(2016年9月17日～19日) 「中学生を対象とした数学おもしろ講座」日本教育工学会 第32回全国大会 (大阪大学豊中キャンパス)

越智 敏夫(国際文化学科・教授)

・(2016年8月6日) 「ベーシック・インカム：その現代政治における意味」新潟県高等学校英語ディベート教育推進委員会 (新潟国際情報大学)

近山 英輔(情報システム学科・准教授)

・(2016年8月21日～26日) Ryo Yamashina 他 "FoodPro: Web Tool for Evaluation of Food Processing Based on Spectral Pattern from Benchtop NMR" The 17th International Conference on Magnetic Resonance in Biological Systems (Kyoto)

藤瀬 武彦(情報システム学科・教授)

・(2016年8月26日) 「間欠的短時間最大自転車ペダリングの作業成績と生理応答に及ぼす60%酸素吸入の効果—非鍛練者と鍛練者との比較—」日本体育学会 第67回大会 (大阪体育大学)

藤田 美幸(情報システム学科・准教授)

・(2016年9月7日) 「ウィンタースポーツイベントの最適マネジメント」全日本ウィンタースポーツ専門学校 (同)

・(2016年9月9日) 「スマート・モバイル・ヘルスケア」日本情報経営学会 「スマート・モバイル研究」プロジェクト研究会 (東京理科大学)

・(2016年9月10日) 「地域活性化プラットフォームモデルの開発—『新潟City』を事例として—」地域デザイン学会 第5回全国大会 (明治大学)

藤本 直生(国際文化学科・准教授)

・(2016年8月11日～13日) "Globalization and its Effects on Team-teaching: Exploring Partnership

新潟日報社と連携
「異文化塾」

「イタリア再発見」

ヤマザキ マリさんが講演



新潟日報社と本学の連携講座「異文化塾」は、11月から「イタリア再発見」をテーマに新潟中央キャンパスで

開催します。芸術文化豊かな国、南北で大きく異なる風土や経済格差、カトリックの存在、近代国家の統一から現代の社会状況、伝統的な祭り、音楽や映画の歴史などを来年3月までの5回シリーズで紹介いたします。

「異文化塾」の開催日と各回テーマ・講師	
11月12日(土)	「幻想の近代：マキャベリ、パチカン、ファシズム」 新潟国際情報大学 越智 敏夫 教授
12月3日(土)	「総合芸術オペラの誕生とメディチ家」 ソプラノ歌手 柳本 幸子 さん
2017年 1月21日(土)	「脚色されない素顔のイタリア」 漫画家・随筆家 ヤマザキ マリ さん
2月25日(土)	「伝統の祭りと宗教、地域文化」 新潟イタリア協会会長 マリオ・ペルベルシ さん
3月11日(土)	「ルキノ・ヴィスコンティとイタリア映画史」 新潟大学人文学部 石田 美紀 准教授

今年「日伊国交150周年」です。新潟イタリア協会の協力も得ました。映画化された「テルマエ・ロマエ」の原作者、イタリア在住の漫

画家・随筆家ヤマザキマリさん「写真」も講師に迎えます。学生や保護者の皆さんもどうぞ。問い合わせは新潟中央キャンパス・エクステンションセンター。

中国語コンテスト「漢語橋」新潟予選会

本学の3人は「優秀賞」

中国語の弁論、知識などを競う第15回「漢語橋」世界大学生中国語スピーチコンテスト予選新潟大会（駐

新潟総領事館の主催）が5月21日、新潟市国際交流会館で開かれ、本学や東北大、新潟大などから12人が参



第15回「漢語橋」世界大学生中国語スピーチコンテスト予選新潟大会

加。本学から出場した国際文化学科の3人は「優秀賞」を受賞しました。

このコンテストは中国語を学ぶ学生が自国の文化などを中国語で紹介して交流の橋を築こう

というもの。今年のテーマは「夢は未来を照らす」で弁論や中国の詩朗読、技芸演技や中国に関する知識などの質疑応答を行い、各大学の中国語専門家が審査員を務めました。

中国語の学習や中国社会に関する興味、日中交流に関する考えなどを発音に気をつけて演説すると、応援にきた友人や親たちが拍手。中国文化技芸の発表では書道や切り紙、中国の歌を朗々と歌い上げる学生や曲芸、演芸を披露する学生もいて声援を浴びていました。優秀賞を受賞した本学国際文化学科3年の3人は池田理紗さん、石田真依子さん、野口大貴さん。

リヨン経営大学のアレクシ・ギラルさん（20）が6月末から12月下旬まで、情報システム学

リヨン経営大学では日本語が初級、英語はTOEICが970点。ドイツ語とスペイン語は

リヨン経営大 ギラルさん研修中

科の内田亨教授の下で研修をしています。

内田先生がかつて同大学に交換留学していた縁などから受け入れたもの。ギラルさんは1年生を修了（フランスの学期制度は9月開始、6月に終了）し、卒業に必須の海外インターンシップで、日本語の習得と日本文化やビジネス体験をするため研修中です。



声をかけて！友達に

中級というギラルさんの得意科目はマーケティング。趣味は、

バイオリン（13年間）、ダンスと空手（三級）、合気道（三級）だそうです。「日本人の物静かな態度に驚いた。皆さん優しく接してくれます。日本はとても蒸し暑い。フランスは気温が高くて日陰は涼しいのに」と来日しての印象を語るギラルさん。2年次は「販売・購買学、中でも交渉学を学びたい。将来は、日仏両国の企業交渉に携わる仕事をした

平成29年度 高校長推薦・帰国生・外国人留学生・社会人入学試験日程

入 試 区 分		出願期間(消印有効)	試 験 日	試験実施教科・科目
推薦入学試験	指定校制※1			
	I期 公募制(教科成績重視型)	28年11月1日(火)～11月8日(火)	28年11月13日(日)	面接・小論文
	公募制(資格・検定重視型)			面接・小論文・競技実績
	公募制(スポーツ推薦)			
帰国生入学試験	公募制(教科成績重視型)	28年12月1日(木)～12月13日(火)	28年12月18日(日)	面接・小論文
	公募制(資格・検定重視型)			
外国人留学生入学試験		28年11月1日(火)～11月8日(火)	28年11月13日(日)	面接・小論文
社会人入学試験				

募集 情報文化学部 情報システム学科
学部 国際学部 国際文化学科

入学時の奨学金

高校長推薦(指定・公募)入学試験合格者
合格後、希望者に対し2月26日に「奨学金試験」を実施。
成績上位者に年間授業料の半額を給付します。

◎入試と奨学金の詳細については
入試・広報課までお問い合わせください。

TEL 025-264-3777 FAX 025-264-3780

E-mail nyushiweb@nuis.ac.jp

※1 本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います。◎詳細は本学学生募集要項でご確認ください。

湧源

編集後記に代えて

入試・広報委員長 安藤 潤

8月12日から14日までフィリピンに行ってきた。目的は当地で戦死した叔父の慰霊だ。親戚はみな高齢化し、代表して一人で行くことになった。とはいえフィリピンには一度も行ったことがなく、本学CEPインストラクターのジュリアス・マルチネスさんに同行願った。

叔父が戦死したのは旧カローカン飛行場とされている。カローカンはメトロ・マニラの北に位置し、マニラ中心部からは高架鉄道で約20分。戦後、飛行場は住宅地に姿を変え、その面影はまったく見えない。聞けばマルチネスさんがキャリアをスタートさせたのはカローカンにある高校という偶然。もし彼がいなければとても一人では行けなかっただろう。彼には心から感謝したい。

8月のフィリピンは雨季の真っただ中で、ひとたび雨が降ると幹線道路も水浸しになり、交通渋滞が頻繁に発生する。初日から、わずかに数メートルの道を渡るにも10ペソを払ってサイドカー付き自転車を利用という具合。二日目も朝から雨。靴をサンダルに履き替え、ジーンズの裾をあげ、水たまりの中を進み、高架鉄道に乗って目的地へ。現地では新潟から持参した日本酒を供え、線香を焚いてしばし合掌。何となく私の家の戦後に区切りがついたような気がした。しかし戦時中に戦場で命を落としたのは日本人だけではない。アメリカ人はもちろん、フィリピンの市民にも多くの犠牲者が出たことを忘れてはならない。

実は今年度前期から国際学部では新設科目「海外実習がスタートし、フィリピンにも2人の3年生がアテネオ大学の夏期英語集中講座に参加した。学生には貴重な体験となっただろう。ちなみに戦後反日感情が残るフィリピンにボランティアで渡った一人の学生によって作られたのが「幸せなら手をたたこう」だそう。たしか二番は「幸せなら勉強しよう」だったはず。後期を迎えるすべての学生に送りたい。



2階コワーキングスペースで開かれた
小学生プログラミング体験教室

「やったー!」20人が歓声

（新潟中央キャンパス 企画室 片桐徹）
本学の新潟中央キャンパスで8月23日、初めて「小学生プログラミング体験教室」を開催しました。ICT（情報通信技術）教育の必要性が高まり2020年度の小学校学習指導要領にプログラミング教育が盛り込まれることから、本学では先駆けて実施しました。情報システム学科の河原和好講師と学生2人の指導で、新潟市内の小学生4、6年生とその親の20人ほどが参加。スクラッチというプログラミングツールの使い、パソコン画面で、「15度回す」「10歩動かす」などの指示に従いブロックを積み上げる感覚で操作し、キャラクターの動作をプログラミング。夏休みの自由研究にする小学生もいて、講師や学生に質問しながら目標にたどり着くと「やったー」と歓声を上げていました。各方面の関心が高く、長岡市の地方創生推進部などから視察が来ていました。

越智ゼミとSt.オラフ大学の学生

福島で農村調査、合同ゼミ

震災復興、除染、風評被害など議論

国際学部、越智ゼミの学生がセント・オラフ大学（米国ミネソタ州）の学生と6月11日から2日間、福島県喜多方市（旧山都町）で合同農村調査、合同ゼミナールを行いました。これは日本研究に関する教育課程を有するセント・オラフ大学からの要望に応えたものです。調査のテーマは震災復興、有機農業、エコ・ツーリズム、残留放射能、風評被害などでした。初日は自己紹介の後、



日米混成3、4人ずつグループに分かれ、全行程にわたってグループ単位で行動。これにより全員が（無理矢理でも）お互いに会話することになったようです。その後、会津山都地方の歴史について喜多方市教育委員会の方の講義を受け、実際に町内を移動しながら、地理的特徴や歴史的建造物などについて

長時間の解説をしても良かったです。日帰り温泉での入浴後、全員参加の

方法などについて長時間議論し、内容を相互に発表しました。

（国際学部 教授 越智敏夫）

「端材」生かして創作

本学学生所属チーム
燕市長賞を受賞



程で残った端材を組み合

わせ、アイデアで新たな品物を創造するイベント

た「アイデアソン（アイ

デア創出イベント）」。

チームの個性あふれるプレゼンテーションで会場は大いに盛り上がりまし

「TSUBAME HACK!」が6月25日、同市吉田の市民交流センターで開かれ、内田亨研究室と藤田美幸研究室の学生15人が参加しました。

情報システム学科3年の高井凌司さんが所属したチームは「SOLO（1人用の折りたたみ式パーベキューコンロ）」で数ある賞の中で一番名誉な賞として燕市長賞を受賞し表彰状と副賞を授与されました。

懇親会となり、広間での学生の交流は深夜まで続いたと思われま

企画時はうまくいくのか不安でもあった合同ゼミナールでしたが、実際に行ってみると、米国学生と明るく英語で冗談を言いあい、グループ別の発表でもかなり重要な視点を提示し合うなど、本学学生の積極的な姿勢が見られました。学生の国際交流に関しては、教員の心配など杞憂であることが証明されたように思います。

このような成果の大きい合同ゼミナールとなったのも、ひとえに日米の学生を温かく迎えていた山都町の皆さんのおかげです。深く感謝申し上げます。

2日目は早稲谷集落に移動し、山間地域の農業について集中的に調査。福島県農業総合センター安全農業推進部の方から震災復興や除染作業、風評被害などについて説明を聞きました。午後は集落の交流会館で全体の総括。グループ別に各テーマについて、また山都町の将来の発展方法などについて長時間議論し、内容を相互に発表しました。

今年のテーマは「**駆けぬけろ! ~2日限りのCARNIVAL~**」

紅翔祭

10/8^土・9^日

紅翔祭に向けて 紅翔祭実行委員長 天野 健太郎
国際文化学科2年

暑かった夏も過ぎ、徐々に秋らしくなっていく10月、今年も紅翔祭を開催します。模擬店やイベントが学生中心となって行われます。多彩な催し物を予定していますので、お子さまからお年寄りの方々まで楽しんでいただけたと思います。

そして、今年の紅翔祭のテーマである「駆けぬけろ! ~2日限りのCARNIVAL~」の通り私たち実行委員と学生で紅翔祭を盛り上げていこうと考えていますので、ぜひ10月の8日と9日は新潟国際情報大学にお越しください。

文化講演会

演題 「金田一先生の日本語おもしろ塾」

講師 金田一 秀穂 氏
杏林大学 外国語学部教授

開催日 10月9日(日)
13:30~15:00(開場:13:00)

会場 新潟国際情報大学
本校体育館

定員 先着600人(無料)

申込方法 はがきまたはEメールに「金田一秀穂講演会申込」・郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・聴講人数(上限5名)・学籍番号(本学学生のご父母の方のみご記入ください)をご記入のうえ、下記へお申込みください。

宛先 はがき 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
新潟国際情報大学 文化講演会 係
Eメール koenkai@nuis.ac.jp

プロフィール

1953年、東京生まれ。祖父は金田一京助、父は金田一春彦。東京外国語大学大学院修了。日本語学を専攻。中国大連外語学院、エール大学、コロンビア大学などで日本語を教える。ハーバード大学客員研究員を経て、現在は杏林大学外国語学部東アジア言語学科教授を務める。また、ブラジル、インドネシア、ミャンマー、ベトナムなどでも日本語講師の指導を行う。テレビ・ラジオ出演、新聞・雑誌連載など多数。

【メディア出演】

●NHK「日本語なるほど塾」(ラジオ深夜便)「いよっ日本」●日本テレビ系「世界一受けたい授業」●テレビ朝日系「Qさま」●「雑学王」ほか多数

【主な著書】

「ふしぎ日本語ゼミナール」(NHK生活人新書)、「ほんものの日本語」(KKベストセ

ラズ新書)、「新しい日本語の予習法」(角川書店)、「金田一先生の日本語レッスン」(学習研究社)、「現代新国語辞典」(学習研究社) ほか

【雑誌連載】

ダ・カーポ「ことばのことばかし」、毎日が発見「心地よい日本語」、清流「こころにそぐう言葉たち」 ほか

- ★この講演会は、父母会およびみずき会(同窓会)の共催事業です。
- ★個人情報については、入場整理券郵送の目的以外に利用はいたしません。

主な
イベント

8日^土

- 吹奏楽部コンサート(吹奏楽部)
- アカペラライブ2016(アカペラサークルjoin)
- Niigata選挙カレッジ(Niigata選挙カレッジ)
- 合唱コンサート(合唱部)
- 石川研究室展示(石川研究室)
- Dancer's Party vol.15(ダンス部)
- ぬいぷろツアー記録写真展(nuis-project)
- 紅翔祭公演(演劇部)

8日^土・9日^日

- キャンドルケンタ(環境研究部NUIS Eco)
- TFTってなあに?(TFT-NUIS)
- 紅翔祭茶会(表千家茶道部)
- 佐潟ラムサール条約登録20周年記念プレイベント
(佐潟ラムサール条約登録20周年記念事業実行委員会)
- JABEE説明ブース(情報システム学科JABEE委員会)
- 進学相談会(入試・広報課)
- 近藤研究室(近藤研究室)
- 秋のUEP祭(UEP)
- 河原研究室(河原研究室)
- ROCK IN NUIS Vol.5(軽音楽部)
- 裏千家茶道部茶会(裏千家茶道部)
- 高木研究室成果発表(高木研究室)
- MMCの名刺屋さん(MMC)
- Halloween Painting(総合芸術同好会)
- 写真展示(写真部)
- 3人抜きで景品ゲット!(NUISゲームサークル)
- みずき野西自治会 秋の文化祭(みずき野西自治会)

本学の Mascot キャラクター
「Nabbit」です。
紅翔祭で見かけたら、
ぜひ声を掛けてください!

ナビット



9日^日 ゲストトークショー&お笑いライブ



「デニス」



「ラブレターズ」

- ★詳細は大学HPをご覧ください。
- ★出演者は都合により変更になる場合がございます。ご了承ください。

9日^日

みずき会(同窓会)イベント
もちつき大会

今年も「もちつき大会」を行います。
ふるってご参加ください!

【会場】学生会館 1階
(学生ラウンジ)

【時間】11:00~



8日^土・9日^日

**入試
相談会**



模擬店スペースの一角において、
「個別入試相談会」を開催します。
推薦・一般入試など、
どんなことでも気軽に
ご相談ください!